

# 暮らし探索フィールドワーク



この科目では、新入生ゼミナールで地域探索フィールドワークを行った地域を再び訪問し、地域で暮らす高齢者の方々にお話を伺いました。援助関係論で学んだ専門知識や技術を活用しながら、日々の暮らしの様子や地域で生活する楽しみ・喜び、これまで生きてきた暮らしの変遷と生活の工夫、これからの生活への思いについて、敬意と関心をもってお話を伺いました。



発表に向けた模造紙作成



フィールドワークで得た語りや気づきをもとに、発表に向けて模造紙を作成しました。模造紙2枚という限られたスペースの中で、何を大切に伝えたいのかを考える過程は、自分たちの学びを振り返る貴重な時間となりました。



## 発表を通しての気づき

フィールドワークの成果は、12月9日に全体発表を通して共有しました。他のグループの発表からも多様な視点や気づきを得ることができ、高齢者のQOLについての理解を深める機会となりました。今回の学びを通して、対象者の思いや背景を尊重しながら、その人らしい暮らしを支える看護の重要性を改めて感じました。ご協力いただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。